

## 自分たちの町のことを知っていますか??



この頃、“高齢者が増えてきた”という話をよく聞く気がするなあ。高齢者が増えるとどうなるんだろう?

歳をとっていくと、病気にかかったり、ケガになったりして、食事の支度やそうじ、買い物など、生活に困りごとを感じるイメージがありませんか。つまり、高齢者が増えると困りごとが増えて、お手伝いが大変になるという印象が強くなります。



元気に活躍している高齢者も多いんだね。でも、高齢者が増えているって言うても、どのくらいの方がいるんだろう。

でも、高齢者だからといって、みんなが病気にかかったり、困りごとを感じるわけではないよね。地域にある困りごとを解決するために活躍している人も多くいます。



って、おじさんはだあれ?

これは失礼。“ものしりお”と言います。ほっとちゃんが困っているようだったのでお手伝いに行ってきました。



高齢化率ってなあに??

北海道に住んでいる人は、5,408,756人。そのうち、65歳以上の人は、1,513,151人で、高齢化率は28%です。(平成27年1月1日現在 住民基本台帳人口) また、平成37年には高齢化率が34.6%になると考えられています。(国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計))



そうなんだ。もっと、自分の町に住んでいる人のことや困りごとなどもくわしく調べてみることもできそうだね。

高齢化率というのは、住んでいる人の中でどのくらいの人か65歳以上かををはかる“物差し”みたいなものだよ。



ものしりおさんありがとう!

平成27年は4人に1人、平成37年は3人に1人が65歳以上の人、っていう具合かな。



本パンフレットは以下のURLからPDFでダウンロードすることができます。

北海道ボランティア・市民活動センターブログ

<http://blog.canpan.info/d-vola/>



平成27年12月発行

社会福祉法人北海道社会福祉協議会地域福祉部地域福祉課

北海道ボランティア・市民活動センター

TEL : 011-271-0683 FAX : 011-271-3956



# 地域の中での 支えあいを 考えてみよう!

ちよっと難しくそうだけど  
がんばっちゃいます!!  
よろこべな。



私は、ほっとちゃんです。  
今日は、いっしょに  
お勉強しましょう!

みんなは、**友だち**や**家族**、

**近所の人たち**と**支えあ**って生活しています。

では、**どんなこと**があるのでしょうか?

何か、**してもらったこと**はありますか?

何か、**してあげたこと**はありますか?

**みんなの身の回り**にあることを考えてみましょう。

“**支えること**”や“**支えられること**”は、“誰かに何かをしてあげる”っていうことではなくて、みんなが困ったときは“**お互いさま**”の気持ちをもって生活することなんだね。





# みんなの住んでいる地域で行われている“支えること”や“支えられること”ってどんなことがあるのかな??

一人で暮らしているから、あんまり話をする事もないな。歳をとってきたからか、最近ひざが痛くて歩きにくい。外に出るのが大変になってきた。買い物に行ったり、ご飯を作ったりしてくれる人がいたらいいのにな。



体が動きにくくなるなどして、外出しなくなってしまう高齢者が増えています。そこで、僕たちは、だれでも集える場として「サロン(※1)」を運営しています。「サロン」の活動を行っている、スタッフの集め方など運営方法でわからないことが出てくるので、社会福祉協議会に相談して活動しています。



※1: 「サロン」とは、“居場所づくり”や“繋がりづくり”などを目的している集いの場。高齢者を対象としたものや、地域の方を広く対象にしたものなどがある。「サロン」によって活動内容は違いますが、クイズで頭のトレーニングをしたり、集った方みんなで昼食作りをしたりすることもあります。



みんなで集まる場所があるなんて知らなかったな。でも、社会福祉協議会ってなんだろう??



掃除・洗濯・ご飯作りなど、1人でするのは大変ですね。そこで、私たちは、週に1回、依頼を受けたお家に行き、困っていることのお手伝いをしています。お手伝いしていることで多いのは、話し相手になることや、お買い物などです。また、お弁当を持ってきてほしいという希望があり、新しくお弁当を届ける活動も始めました。お弁当を作るために必要な器材がなかったため、赤い羽根共同募金から助成を受け購入しました。



支えあいの活動の他、介護保険制度や障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、介護や支援が必要な方に対して、ヘルパー等が利用者の居宅(生活の場)で家事等の支援を行う訪問・居宅介護などのサービスがあります。また、食事の準備が難しい方に対して、弁当などの食事を提供する配食サービスなどもあります。

困っていることをお手伝いしてくれるなんて、心づよい。新しく出てきた赤い羽根共同募金ってなんだろう??



## 社会福祉協議会の職員に聞いてみよう!



社会福祉協議会の職員に聞いてみます! 社会福祉協議会って何をしているところですか。

社会福祉協議会は名前を省略して「社協」と呼ばれています。社協では、歳をとっても、ケガや病気、障がいがあるなどして困ったことが増えても、地域で安心して暮らしていけるように、地域に住んでいる人たちと話し合いながら、住みやすい地域を作る仕事をしています。



なるほど。社協は、地域の人たちと力を合わせて住みやすい地域を作る仕事をしているんだね。おっと、もう、時間がなくなってきました。もっと聞きたいことがある人は、直接、社協の職員に聞いてみよう!!



## 赤い羽根共同募金について調べてみよう!! ほっとちゃんのふしぎをみんなは答えられるかな??



募金に参加するにはどうしたらいいの??

いつからやっているの??

どうやって集めているの??



なにに使われているの??



あなたたちはだあれ??



募金がどうやって使われているかは、中央共同募金会ホームページにある赤い羽根データベース「はねっと」で調べることができるよ

